

一般廃棄物・産業廃棄物処理施設維持管理記録簿 [管理型] (2022年2月度)

対象期間: 2022年 2月 1日 ~ 2022年 2月 28日

埋立廃棄物の種類及び数量[一般:規第4条の5の2 4号イ、産廃:規第12条の7の2 8号イ]

種 類		数量(単位)
一般廃棄物	焼却灰	2,050.020 (t /月)
	ごみ	412.420 (t /月)
	特定一般廃棄物(焼却灰)	30.230 (t /月)
	特定一般廃棄物(ばいじん)	1,703.040 (t /月)
	一般廃棄物 小計	4,195.710 (t /月)
産業廃棄物	燃え殻	361.010 (t /月)
	汚泥	191.100 (t /月)
	廃プラスチック	430.860 (t /月)
	廃プラスチック(非飛散性)	(t /月)
	紙くず	(t /月)
	木くず	0.590 (t /月)
	繊維くず	(t /月)
	動植物性残さ	(t /月)
	金属くず	9.550 (t /月)
	金属くず(非飛散性)	(t /月)
	ガラス陶磁器くず	1,055.190 (t /月)
	ガラス陶磁器くず(非飛散性)	(t /月)
	ガラス陶磁器くず(水銀使用製品)	(t /月)
	鉱さい	91.220 (t /月)
	がれき類	576.480 (t /月)
	がれき類(非飛散性)	(t /月)
	動物の死体	(t /月)
	ばいじん	302.360 (t /月)
	処分するために処理したもの(13号廃棄物)	(t /月)
	廃石綿等(特別管理廃棄物)	(t /月)
特定産業廃棄物(燃え殻)	(t /月)	
特定産業廃棄物(ばいじん)	(t /月)	
産業廃棄物 小計	3,018.360 (t /月)	
合 計	7,214.070 (t /月)	

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[一般:規第4条の5の2 4号ニ及びホ、産廃:規第12条の7の2 8号ニ及びホ]

採取場所	地下水等		放流水	
	下部調整池脇自噴井戸	シート下ドレーン水	別紙平面図の通り	
採取日	2022年2月9日	2022年2月9日	2022年2月9日	
分析結果が得られた日	2022年2月22日	2022年2月22日	2022年2月22日	
電気伝導率	105.8 ms/m	114.2 ms/m	/	
塩化物イオン濃度	72.0 ppm	74.0 ppm		
水素イオン濃度				7.33 pH
生物学的酸素要求量				0.5未満 ppm
化学的酸素要求量				5.3 ppm
浮遊物質				1未満 ppm
窒素含有量				7 ppm
異常の有無	有 ・ (無)	有 ・ (無)	/	
必要な措置を講じた日付とその内容(異常が認められた場合記入すること)				

残余の埋立容量(年1回測定)[一般:規第4条の5の2 4号リ、産廃:規第12条の7の2 8号リ]

計測日	残余容量(m ³)
2021年 11月 30日	1,992,426.0

施設の点検[一般:規第4条の5の2 4号ロ、ハ、ヘ及びト、産廃:規第12条の7の2 8号ロ、ハ、ヘ及びト]

点検日	擁壁等	遮水工	調整池	浸出水処理設備
	2022年2月21日	2022年2月21日	2022年2月21日	2022年2月21日
異常の有無	有 ・ (無)	有 ・ (無)	有 ・ (無)	有 ・ (無)
必要な措置が講じた年月日とその内容(異常が認められた場合のみ記入すること)	20年月日	20年月日	20年月日	20年月日

※ 保有水等の導水管、浸出液処理設備の配管の防凍の為の対策について、当施設は標高1000mに位置している。その為、冬季の気温低下を考慮し埋設配管にて設置している。 [一般:規第4条の5の2 4号チ、産廃:規第12条の7の2 8号チ]

水質検査の実施状況と措置(年1回測定)[一般:規第4条の5の2 4号ニ及びホ、産廃:規第12条の7の2 8号ニ及びホ]

採取日	地下水等		放流水
	20年月日	20年月日	20年月日
採取場所	下部調整池脇自噴井戸	シート下ドレーン水	別紙平面図の通り
分析結果が得られた日	20年月日	20年月日	20年月日
分析結果	計量証明の添付	計量証明の添付	計量証明の添付
異常の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	/
必要な処置を講じた年月日とその内容(異常が認められた場合記入すること)			